

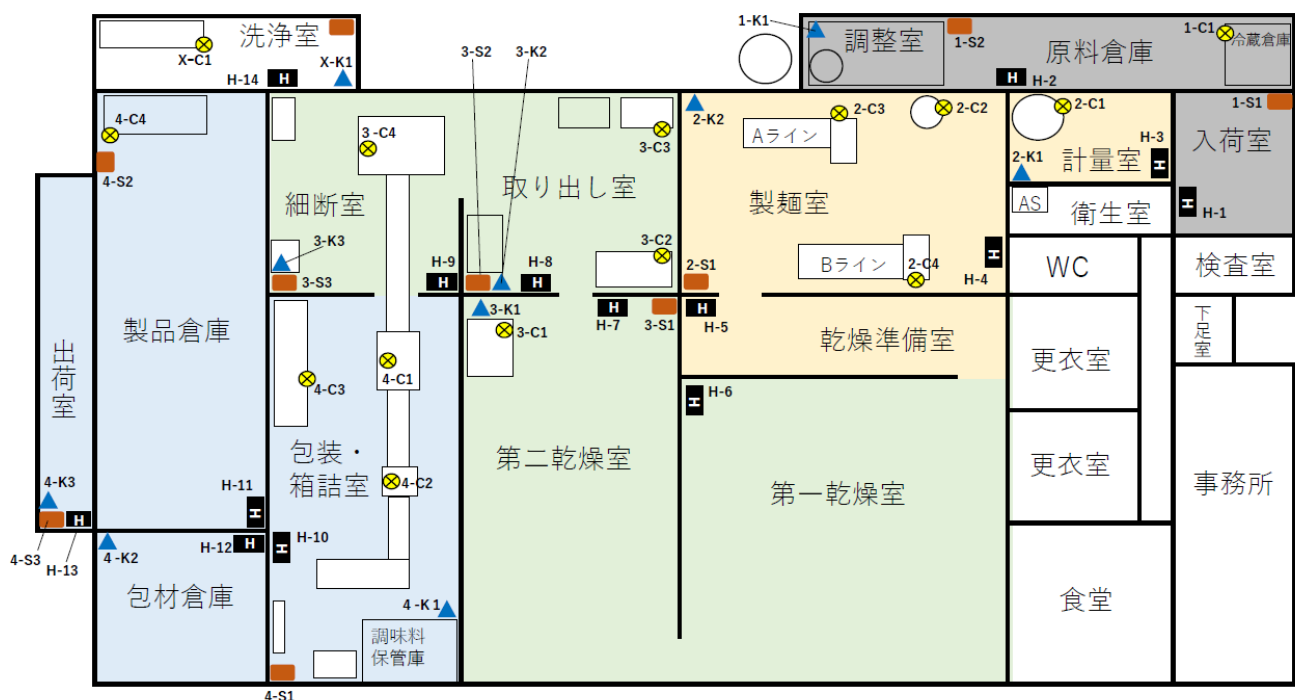
「製造現場における5Sの実践」について考える ②

(JASMEQアドバイザー 佐藤 邦裕)

今月は、前月の続きで、「整理と整とん」の手順2からとなります。

手順2 識別記号を付けマッピングする→定位置管理

工具箱は作業場全体に沢山ありますし、夫々に置いてある場所や収納されている工具の種類や数量が異なりますので、工具箱には識別記号を付ける必要があります。識別される(名前を付ける)ことで、当該工具箱は唯一無二の存在になります。当然ですが、識別記号は同じものが複数あってはいけません。個数が増えた場合にも対応できるような記号を考案すると良いでしょう。次に識別された工具箱が職場のどの場所に設置されているかを職場の見取り図に記載(マッピング)します。識別された器具機材の設置(配置)状態を見取り図上に記載することを管理の世界では「番地付けをする」といいます。いつも同じものが同じ場所にあることを定位置管理と呼んでいます。一旦決めたらいつもその場所にあることが正常な状態であることが基本となります。工具の数と同様に定期的にチェックする仕組みを作り実践します。



用具名	記号と番号
工具箱	▲
清掃用具	■
制御盤	⊗
配電盤	■

図：マッピングの例

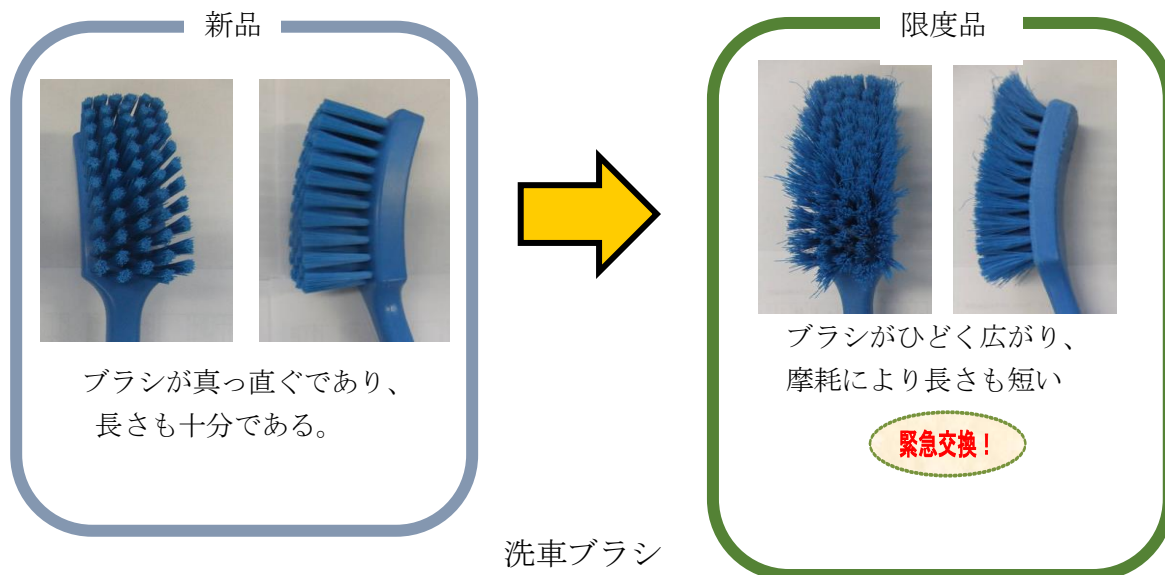
手順3. 管理(点検)の仕組みを作る

職場内にある工具箱の収納備品について、「いつ」「だれが」「どんな方法」で管理するのが適当か。冒頭にも申し上げましたが、当該の工具箱を日常的に使用している人が自主的に無理のない形で実施し記録を残すことが大切です。ここも大げさに考えずに、作業終了時に道具を使用した人(日報を見ればわかる)が、作業日報のどこかに確認結果記入欄を設けて単にレ点を入れるとか、または工具箱の蓋の裏にカレンダーを貼り付けレ点を入れるなど、日常的に運用できる無理のない方法で決めて下さい。簡単だからと言って**省略**してはいけません。**必ず記録は残すようにして下さい。ここがポイントですよ！！**

が見られます。

なお、限度見本は清掃用具だけに必要な訳ではありません。調理に使用する包丁などの刃物類、刃こぼれをしていたり柄がぐらついていたりしたら事故やケガの素です。ベテランが使っているのだから心配ない、などという理屈は通りません。事故が起きてしまったら後悔しないようにしましょう。

洗浄用具の使用限度見本



管理方法について、最初は基本的なことから始めルールが根付いてきたら範囲ややり方をより良い方法にステップアップしていきます。最近のトレンドで言うと、**PDCA を回しながら内容をスパイラルアップする**と言ったりします。言葉は難しいですが、誰でもどこでもやっている当たり前のことですね。横文字で表現すると何だか高級で高度なことをやっているような気になるから不思議です。

以上

次回9月号では3つ目のS、「清掃」について解説します。

<編集後記>

■「第9回 JASMEQ商品事故削減会議を開催しました

7月9日に 今回は、パルシステム連合会品質保証部ならびに物流部の、全面的な協力支援をいただき、「物流納品事故」削減をテーマとしての開催としました。また、品質保証部からは、2017年度の商品事故申出の分析及び2018年度の品質保証部の取組課題についての報告説明をしていただきました。

■「におい体験トレーニング」を開催しました

7月26日に 出光新宿ビル（協JASMEQの入っているビル）3階会議室で「体験トレーニング」を開催しました参加9団体13名（今回は会場の都合で、参加人数を限定して行いました）通常の講義形式の学習でなく、実際に「臭い」を嗅いでもらい、人によって臭いの感じ方の違いを実体験してもらいました。

■ご意見、質問等ありましたら、下記までお送り下さい。

■皆様には、BCCでお送りしていますが、関係者への送付希ありました紹介（メールアドレス等）下さい。また、今後不要な方もお手数ですが連絡をお願いします。

協同組合JASMEQ(ジャスメック) 監物今朝雄・中村優・佐藤邦裕

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-3-4 出光新宿ビル 4階

Tel 03-6205-6677 Fax 03-6457-675

E : k.kenmotsu@jasmaeq.com

E : m.nakamura@jasmaeq.com

E : k.sato@jasmaeq.com

皆様のご意見、感想をお待ちしています。（直接メール返信でも結構です）

ご意見、感想

お名前 _____ (匿名希望は希望ペンネーム等 _____)

御社名 _____ (公開可 非公開希望)

次号以降への掲載 _____ 掲載希望 _____ 掲載は希望しない。

(以下、自由に記載いただきメール、及びFAXで送信下さい。)

題名 (無くても結構です)